

新型コロナ関連情報

こんなときこそ、思いやりの心を

問合せ先 人づくり課

市では、新型コロナウイルス感染症に関連する不当な差別、偏見、いじめなど、人権についての無料相談窓口を設けています(17 ページ参照)。

他人の人権を尊重しない言動は、意識せずとも起こりがちです。現在はインターネットによりコミュニケーションの輪が広がり便利になる一方、インターネットを悪用した行為が増えており、他人への中傷や無責任なうわさなど、人権侵害につながる情報が流れています。

新型コロナウイルスは、自分もいつ感染者・濃厚接触者になるかわかりません。相手を思いやる気持ちをもって、自治会、学校、企業などと連携・協働し、相互に支援しながら人権尊重の住みよい地域社会をつくりましょう。

岐阜県人権啓発センター 058(272)8252 平日 9:00 ~ 17:00
みんなの人権110番 0570(003)110 平日 8:30 ~ 17:15
 (全国共通人権相談ダイヤル)

絵本アニメーション

新型コロナウイルスから体だけでなく心も守りましょう

ウイルスの次にやってくるもの



出典：日本赤十字社

傷病手当金支給対象期間を12月末まで延長

問合せ先 国保年金課

国民健康保険、後期高齢者医療制度に加入の人で、新型コロナウイルス感染症などの療養のために労働することができず、その間給与などの支払いが受けられなかった人が対象です。詳しくは市HPをご覧ください。



▲市HP



トンネル工事を説明する JR 東海の職員

リニア中央新幹線トンネル着工

9月8日、JR 東海が名古屋駅から伸びる第一中京トンネル(約 34.2Km)の大森工区(約 4.9Km)で、安全祈願式を行いました。式典の挨拶で新美執行役員は「ここまで来られたのは地元住民の協力のおかげ。今後も丁寧に説明をしながら安全に工事を進めていく」、市長は「工事に伴う心配の声も出ると思うが、丁寧に素早い対応をお願いしたい」と話しました。

交通トンネルとして国内3番目の長さとなるこのトンネルは、来年度後半から本線の掘削が始まり 2026 年6月末に工事が終了する予定です。

100歳おめでとうございます

9月10日と11日の2日間にわたり、市内在住で今年度100歳を迎える人の自宅や施設を市長が訪問し、長寿をお祝いしました。

家族が見守る中、お祝い状を受け取った豊吉藤一さんの長寿の秘訣は、50歳で禁煙し、定年後には自転車でゲートボールに出かけて体を動かしたことです。

市内に住む100歳以上の人は10月1日時点で47人、最高齢者は108歳です。



元気にほほえむ豊吉さん

全国で活躍する麒麟児たち

【9月9日】

県高校総体ボート競技女子シングルスカルの部で優勝し、全国大会への出場を決めた安藤凛々さん(可児工業高校2年)の激励会が行われました。

安藤さんは「全国大会への出場がやっと決まり嬉しい。いつも支えてくれている両親、コーチ、学校の先生への感謝が伝わるよう、結果を残したい」と熱く意気込みを語りました。

9月17日から行われた全国高等学校ボート選手権特別大会では、2位の好成績を収めました。



▲県大会優勝の賞状を持つ安藤さん
全国大会の様子▶

【9月29日】

全国高等学校ボート選手権特別大会の男子舵手つきフォドルブルの部で優勝した、加茂高校ボート部のみなさんが市役所を訪れました。

全員が市内在住のメンバーで構成されたチームを代表して、柘植充さん(3年)は「コロナの影響などで満足のいく練習ができない時期があったけれど、優勝できて嬉しい。大会に向けてメンバー全員で自主練をして、絆が深まったことも良い経験となりました」と喜びを語りました。



優勝を報告した加茂高校ボート部のみなさん



全国大会の様子(手前が加茂高校ボート部)

日本の学校生活により近い経験を

8月31日、市内の公立小中学校に在籍する外国籍の児童生徒が日本語や日本の学校のルールなどを学ぶ、第2ばら教室KAN1を広陵中学校内に開室しました。

ベトナム国籍のトゥ・ヒエンさん(小4)は「もっと学ぶためにこの教室で頑張ります」と決意を話し、広陵中学校生徒会長の大島一星さんは「困ったことがあれば何でも聞いてくださいね」とエールを送りました。



生徒会長の話を聞けばら教室の児童生徒